キャラクター名	プレイヤー名
夜霧 怜華	

シンドローム	エンジェルハィロゥ ブラム＝ストーカー	ワークス	エグゼクティブ	カヴァー	高校生
オプショナル	ノイマン	年齢	17	性別	女
覚醒	生誕	衝動	破壊	初期侵食率	33 %
出自	資産家	経験	転校	邂逅	ビジネス

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	5	0	1			6
精神	2	0	0			2
社会	0	1	0			1

HP	24
行動値	14
(非装備時)	14
戦闘移動	19
全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	11	
運転：四輪 パパが運転してるの隣で見てると、イヤでも覚えちゃって	2		芸術：			知識：			情報：ウェブ 遊び相手がこれくらいだしなぁ…	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
そんなもの無くて良いの！		0				欲しくなったらパパが買ってきてくれるもん。
白の摩天楼-ドライ-	射撃	8r		3つの武器攻撃力合計		単体 C値8 HP2点消費
①+②+④+⑤		0				コスト10
白の大摩天楼-ドライ-	射撃	8r		3つの武器攻撃力合計		範囲(選択) C値8 HP2点消費

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
そんなものも無いわ。					危なくなったらパパに電話一本で調達してもらえるの。

合計装甲： 0　合計回避： 0

所持品	
携帯電話	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
夜霧雄造	P 尊敬	N 不安		
クラスメイト	P 懐旧	N 憐憫		
神城早月	P 連帯感	N 嫉妬		
三星帆乃歌	P 好意	N 嫉妬		
羽無小鳥	P 連帯感	N 嫌悪		
内亜	P 感服	N 不信感		
中荷	P 感服	N 不快感		

最大財産P: 24　残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：ブラム=ストーカー	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：C値-Lv								
滅びの一矢	1	2	メジャー	武器	-	射撃	-	
効果：ダイス+[Lv+1]個 HP2点消費								
血の宴	1	3	メジャー	-	範囲(選択)	シンドローム	-	
効果：対象を範囲(選択)に変更 シナリオLv回								
マルチウェポン	1	3	メジャー	武器	-	白兵/射撃	-	
効果：2つの武器の攻撃力を合計して使用する								
ヴァリアブルウェポン	1	3	メジャー	武器	-	白兵/射撃	-	
効果：攻撃力+[Lv個選択した武器の攻撃力合計]								
ブラッドバーン	2	4	メジャー	-	-	シンドローム	80↑	
効果：攻撃力+[Lv×4] HP5点消費								
戦いの予感	1	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果：【行動値】+[Lv×10] シナリオ1回 1R目のみ								
裸の王様	1	-	常時	-	-	自動	-	
効果：[Lv×10]体の従者の取り巻きを所持								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「こんな“世界”でも地獄の沙汰までお金次第！でしょ、パパ？」

一言で表すと、親がお金持ちのワガママ娘。
オーヴァードであるくせにレネゲイドの事件と極力関わろうとせず、不自由の少ない人生を楽しんでいる。
しかしノイマンの思考回路、エンジェルハィロゥの知覚、そしてブラム＝ストーカーの血を噛み合わせた射撃能力は見事なもの。

近年その勢力を増しつつある、多数の企業を支配下に置く夜霧コンツェルンの会長夜霧雄造。
その１人娘、それこそが生まれながらにして“力”を持った夜霧怜華である。
レネゲイドウイルスの力によって正確な予知能力や高い計算力・記憶力を持った彼女は真っ先に父親から期待を寄せられた。
他に子を持たないこともあってか雄造は怜華を自らの後継者に仕立て上げる為、年頃の女の子ならぬ教養を身に付けさせようとした。
が、あまり上手くは行かなかった。それどころか、自分が高級階層の人間であり且つ常人とは違う力を持っているという意識は怜華の性格をタカビーで我が儘なものへと変えてしまった。
それゆえ学校生活においてもさほど周囲に馴染めずにいるが、雄造の都合で頻繁に転校を繰り返す為本人は気にしていないように見える。

現在夜霧コンツェルンはUGNと協力関係にあり、同じくUGNに協力している神城グループとの接触も多い。
ただ高級層な人生を謳歌しているだけの自分と違い、小さな体で支えきれない程の責任を背負った神城早月との出会いは怜華の心境に少なからず影響を与えたのかもしれない。
一応怜華はUGNにオーヴァードとして認識されており、また日常生活で無闇に力を見せないようにも意識している。
だが性格上彼女自身からUGNに協力することはあまり無い。

ヘタレお嬢様に成り下がる
固定値と百合は正義←今ここ